要請番号(JL00925B14)

募集終了







M	

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	D235 自動車整備		個別	新規	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1











【配属機関概要】

1)受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

人的資源省

職業訓練指導員・上級技能訓練センター(CIAST)

3)任地(スランゴール州シャーアラム) JICA事務所の所在地(クアラルンプール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (鉄道で約1.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本センターは、世界クラスのインストラクターの育成を使命として、1983年に日本政府のASEAN人造りプロジェクトのもとで設立された、人的資源省技能開発局(JPK)傘下で唯一の職業訓練指導員養成校である。自動車、電子工学、ICTなどの分野において、現場指導員養成研修や管理・監督者向け研修を実施し、職業・技術教育訓練(TVET)を提供する高等技術トレーニングセンター(ADTEC)などの指導者を育成している。産業人材の育成は、第12次国家計画(2021-2025)において政策方針の一つとして掲げられており、高所得国入りを目指すマレーシアにとって、最重要課題の一つとなってい る。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では2020年に新国家自動車政策が発表され、国内自動車産業の競争力と能力の向上、省エネ車(EEV)域内ハブの形 可能であるない。自動車産業の包括的な発展が目指されている。この政策の一環として、政府は電気自動車(EV)の普及促進に取り組んでおり、政府公用車やバスのEV化などの施策を進めている。こうした動きの中で、国内唯一の指導者養成機関である本センターにおいても、EEV、特にEVに関する総合的な知識と理解を深め、技術力を高めることが求められている。将来的に需要の言葉は対象されるEEVの診断技術にも対応できるよう、訓練内容や教材の見直し、技術者の 養成が期待されており、本要請が行われた。

2)予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

- 省エネ車(EEV)、特に電気自動車(EV)に関して、以下の活動を行う。 1. EVに関する総合的な知識や技術を同僚講師に伝え、職業訓練校でのインストラクターを目指す学生が指導できるレベ ルにまで高める。
- 2. 学生にEV車の技術(基礎や仕組みなど)を効果的に伝えるための教材や学習資料を作成する。
- 3. 自動車整備全般の整備品質向上に向けた支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電気自動車(三菱 i-MiEV 2012)、ハイブリッドカー(トヨタ プリウス)、 電気自動車トレーナーセット(OEM)、 ハイブリッ ドカートレーナーセット(OEM)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・自動車整備課主任(40歳代、男性、経験22年) ・同僚講師(50歳代、男性、経験30年) ・同僚講師(30歳代、男性、経験12年)

活動対象:

・学生約25名(平均年齢20歳、男女)

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

マレー語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]: (2級ガソリン・ジーゼル自動車整備士以上) [学歴]:(専門学校卒) 備考:同僚の学歴を考慮

[経験]:(実務経験)10年以上 備考:同僚の経験年数を 考慮 [性別]:() 備考:

[参考情報]:

・電気自動車に関する技術と経験が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (25~35℃位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 [水道]: (安定) 電話可)

【特記事項】

・活動言語は英語であるが、配属先ではマレー語が使用されることもあるため、現地語学訓練においてマレー語を学習 する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.